

事務事業評価シート

H27(標準事業)

① 基本事項	計画コード	06035-1	事業名	特産振興事業	部名	環境産業部
	室名	農政室			財	会計
	基本施策の大綱	01:快適な都市空間の創造			務	款
	基本施策	03:農林業の振興			科	項
基本施策	03:地域資源を活かした農業の展開			目	目	
戦略プロジェクト					目	目

② 目的・概要	対象	農業者・農業者団体
	目的	亀山市の特産品である「亀山茶」などの消費拡大のため、新たな地域特産品の発掘・研究、6次産業化の展開、農商連携による商品開発やブランド化、付加価値の向上をさせる。
概要	特産品のPR活動や生産者と消費者の交流活動を支援する。	

		27年度	28年度
①	名称	地域特産品発掘育成事業補助金件数	計画値
	補足		実績値
			単位
②	名称		計画値
	補足		実績値
			単位
③	名称		計画値
	補足		実績値
			単位
④	名称		計画値
	補足		実績値
			単位

年度計画				年度実績			
事業費				茶業総合振興対策事業補助金			
				茶業組合活動補助金実績件数 1件			
再掲				亀山青空お茶まつり補助金 9月27日開催			
				ふるさと特産加工グループ育成補助金実績件数 1件			
総人件費				地域特産品発掘育成支援事業補助金実績件数 1件			
事業費	計画額	予算額	決算額	総人件費 ①	3,944	平均給与額×③	
国庫支出金		2,940	2,752	一般職員人件費 ②	3,944		
県支出金				所要人員 ③	0.52		
地方債				臨時職員人件費 ④			
その他				受益者負担額 ⑤			
一般財源		2,940	2,752	受益者負担率	0.0%	⑤ / ⑥	
再掲	翌年度への繰越額						
再掲	前年度からの繰越額						
総人件費				①	3,944		
総コスト				⑥	6,696		

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	<p>亀山市茶業組合を支援することにより、亀山茶の普及及びPRができた。</p> <p>市内で生産された農産物を利用し、特産加工品を製造、販売する団体を支援することにより、地域の農産物の消費拡大が図られた。</p> <p>新たな亀山市の特産品となる自然薯に支援を行い、ブランド化に取り組む農業者団体があった。</p>	総合判定
	【反省点・課題】	<p>地域農業の振興のため、亀山茶の普及や特産品のブランド化、農商連携による付加価値向上への取り組みを今後も継続して支援する必要がある。</p>	<p><b>B</b></p> <p>まずは進んだ</p>

⑤ 事業の評価	【改善の方向性】	地域特産品発掘育成事業のPRを行い、補助金の活用により、意欲ある農業者の新たな取り組みを支援する。
事業目的の妥当性: 適切		有効性: 適切
最終評価確認者: 農政室長 宮崎 哲二		